

聖霊降臨後第二十二主日 (2021年10月24日)

※礼拝中に起立の部分がありますが、お体の悪い方はご無理をなさらず、着席のままで結構です。

- 前奏
- 讃美歌 “主イエスのみなこそ” —158—(1、3、5節)
- 懺悔 式文1ページ
- 詩編交読 詩編 1 2 6 編

主がシオンの捕われ人を連れ帰られると聞いて、

わたしたちは夢を見ている人のようになった。

そのときには、わたしたちの口に笑いが、舌に喜びの歌が満ちる。

そのときには、国々も言う、「主はこの人々に、大きな業を成し遂げられた。」

主よ、わたしたちのために、大きな業を成し遂げてください。

わたしたちは喜び歌います。

主よ、ネゲブに川の流れを導くように、

わたしたちの捕われ人を連れ帰ってください。

種の袋を背負い、泣きながら出て行った人は、

束ねた穂を背負い、喜びの歌をうたいながら帰ってくる。

グロリア・パトリ 式文 3 ページ

キリエ 式文 4 ページ

グロリア・イン・エクセルシス 式文 6 ページ

主日の祈り

永遠の光よ。私たちの心を照らしてください。永遠の知恵よ。私たちの無知の闇を追い払ってください。永遠の憐れみよ。私たちが憐れんでください。御顔を求めてあなたの道を映しだしてください。

救い主、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

- 聖書朗読 マルコによる福音書 10:46～52 (新約 83 頁)
- 信仰告白 使徒信条 式文11ページ
- 説教 『見えるようになれ』 李正雨師
- 献金・奉献唱 式文13ページ
- 教会の祈り 吉田岩雄兄
- 聖餐の序詞 式文22ページ

陪餐 (※いずれの教会においても、父と子と聖霊のみ名によって洗礼を受けられた方は聖餐の恵みに与ることが出来ます。洗礼がまだの方でも祝福に与ることが出来ます。案内に従って、どうぞ前へとお進みください。)

陪餐の感謝 式文30ページ

祝福

讃美歌 “父み子み霊の” —340—(1、4節)

後奏 ☆初めて教会へいらした方々、ようこそおいでくださいました。教会員一同心から歓迎いたします。共に神さまに心を向けることができ感謝します

イエスは、「何をしてほしいのか」と言われた。盲人は、「先生、目が見えるようになりたいのです」と言った。(マルコ 10:51)

日本ルーテル教団 飯能ルーテル教会

教職 李正雨牧師

〒357-0033 埼玉県飯能市八幡町 20-9

電話/Fax 042-972-5774

教会メール(役員会へ)	nrkhanno1517@gmail.com		
Facebook	www.facebook.com/飯能ルーテル教会		
HP	https://kirakira2020.jp/	牧師メール	ljwman94@gmail.com